

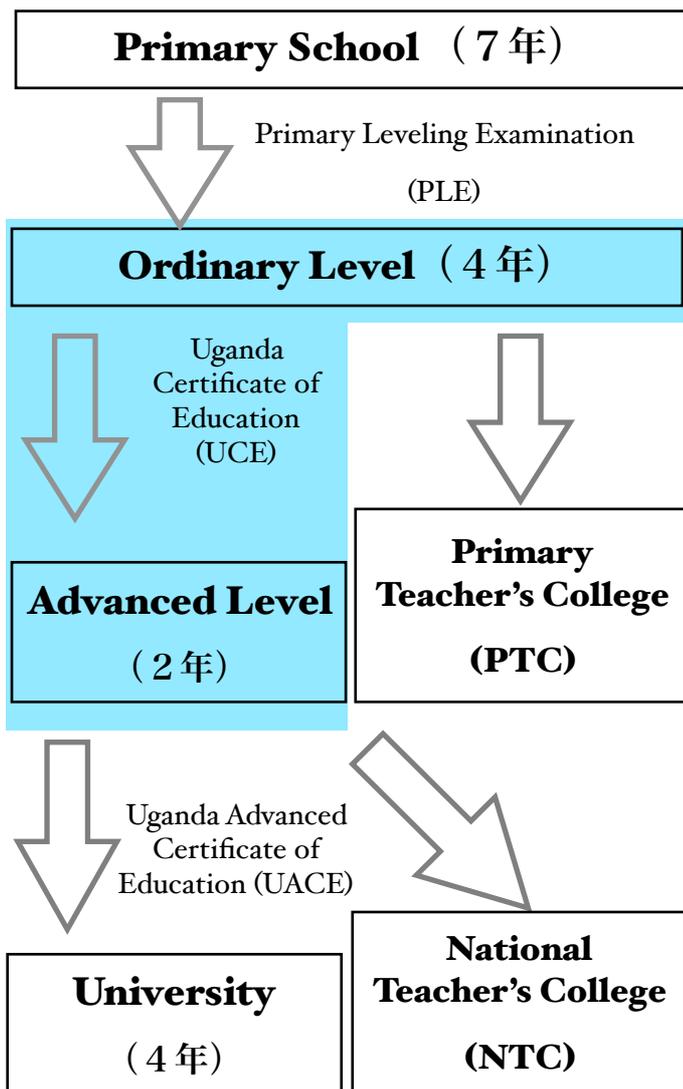
ウガ広報

From Uganda | To Japan | Ono Kenta Menya

皆さんこんにちは！平成27年度1次隊理科教育で、アフリカのウガンダに派遣されている小野健太です。11月に入り、秋田県はだいぶ寒くなってきているところだと思います。ウガンダは雨季真っ盛りで、毎日のような雨とそれに伴う停電と戦っています。さて、今回は前回に引き続き学校、とくに「先生」に焦点を当ててお送りしたいと思います。

～ウガンダの先生の実情～

どうやって先生になるの？



ウガンダではPrimary schoolからSecondary schoolに入る際にも国家試験があり、そのため小学生のうちから過密スケジュールで試験に向けた勉強が盛んに行われています。

Ordinary level(O-level) と **Advanced Level (A-level)** を合わせて **Secondary School** と位置付けています。日本の中高等学校に相当します。A-levelに進む上でも国家試験があります。私はこのSecondary SchoolでO-level対象に実験や授業を、A-Levelでの実験補助を行っています。

O-levelの後PTC(Primary Teacher's School)を卒業することで小学校の先生の資格を得ます。O-levelの先生はNTC (National Teacher's School)を経て、A-levelと大学の教授はUniversityを経ることでなることが出来ます。このため、Secondary Schoolでは大卒の先生とNTC出身の先生が混在しています。また、進学できなかった人がPTCやNTCを経て教師になることもあるため、仕事へのやる気が低い事も問題になっています。

ウガンダの先生Q&A

Q. 先生たちはどこに住んでいるの？

A. 寮生がいる学校は学内に先生の住むゲストハウスが設けられています。私の学校では先生の1/3が学内で生活をしています。家は遠くにある先生もおり、学期が終わると寮生と同じく自分の実家へと帰る先生が多いです。私の家も学校の敷地内にあります。

Q. 空き時間は何をしているの？

A. 先生一人が受け持つクラスは大体週10コマ程。1日5コマで計25コマなので半分以上空き時間になります。授業の合間は木陰で涼みながら談笑したりしてたり、授業が無い場合は帰ってしまうこともよくあります。授業準備の様子はあまり見られません(笑)

Q. 先生たちは弁当？給食？

A. 私の学校では2時間目と3時間目の間にモーニングブレイクがあり、お茶と軽食が出るほか、お昼休みには給食が食べれます。基本的にポシヨ+豆ですが、週1~2回お米に肉のスープをかけた食事も出てきます。ですが、生徒は基本的にずっとポシヨ+豆です。

Q. 体罰はあるの？

A. 体罰はあります。どの先生も生徒指導として体罰を容認しています。ウガンダでは木の棒で生徒のお尻を叩くことが一般的な体罰です。そのため、職員室の隅には数本の木の棒が置いてあります。「日本では体罰は禁止されている」と言うと驚く先生が多いです。

夢はありますか？

生徒や先生と話すとき、時々聞いています。ウガンダに来てもうすぐ5ヶ月。大学を出てもいい就職先が少ないこと、家業(農業など)がある家では、その仕事を継ぐことが決められていること。色々な事情があることがわかってきました。この質問をする「よくわからない、知らない」という声をよく聞きます。前頁でも書きましたが、O-levelの生徒は約1ヶ月も続く国家試験を乗り越えてA-levelを目指し、その先の大学へ進もうとする生徒も居ます。そうした生徒たちは具体的な「目標」を持っている生徒が多いように感じられました。ウガンダでは日本のように誰でも小中学校に入学・卒業できるわけはありません、だからこそ生徒達には目標や夢を持って勉強して欲しいと考えます。理科教育という職種で派遣されている自分にできることは何かと思い、

今学期は授業内でノーベル賞など科学のニュースなどを取り上げたり「今習ってることはこんな分野で使われているよ」といった紹介を通じて、色々な世界を見る機会を与えるような活動をしてみました。中には興味深く質問してくれる生徒もいて、とても嬉しく思いました。こうした活動はこれからも続けていきたいと思えます。

前回のクイズは解けたでしょうか？当てずっぽうだと苦戦しますよね。分子が1で一番大きい分数は1/1だけどこれでは9/10より大きい、では次は？と考えていくと答えが見えてくると思えます！ちなみに正解は「 $1/2+1/3+1/15$ 」となります。先日は「 $1/3=0.333...$ 」だけど、3倍すると「 $1=0.999...$ 」になってしまうぞ！という話をしたらみんな混乱していました(笑)意外と身近にこうした問題はありますね！

平成27年度1次隊 理科教育 小野健太